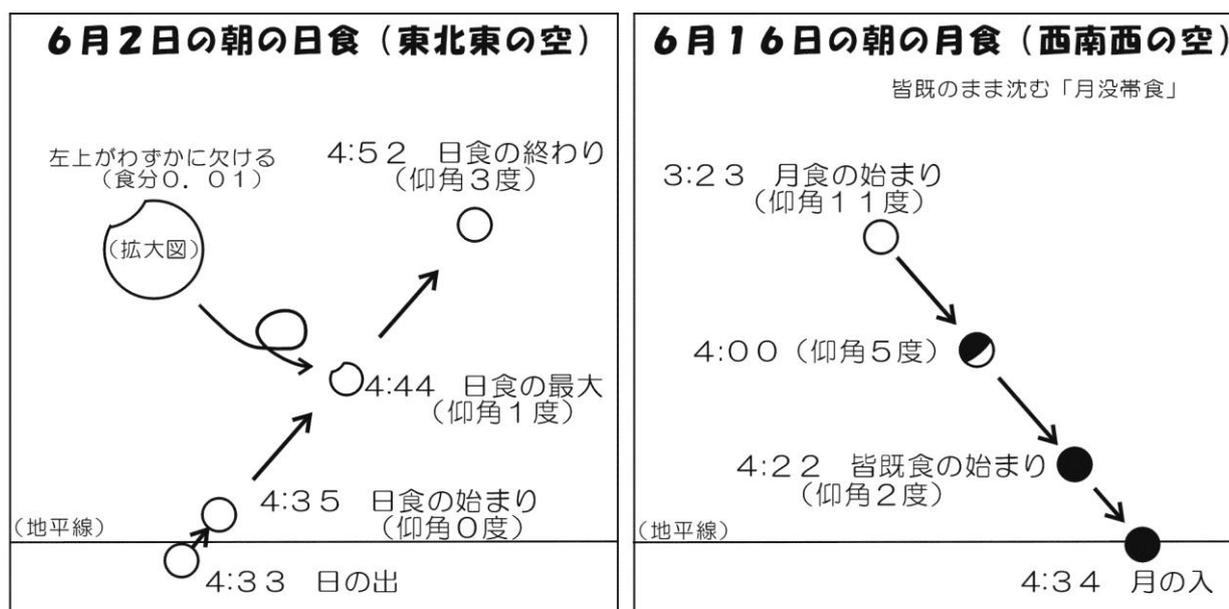


月も太陽も食べられてしまう！？

2011年の6月はいつもとちょっと違います。2日の朝には、太陽が月にかくされる「日食」が起こり、また16日の朝には、月が地球の影に入る「月食」が起き、一ヶ月の間に両方見ることができるのです。しかも日本で両方見られるのは、富山を含む北陸のあたりだけです。

けれども日食のほうは、太陽の昇る方向に山のない場所で、しかも太陽を安全に観察できる望遠鏡を使わなければ見ることはできませんから、観察は難しいでしょう。月食のほうは道具がなくても見ることができますので、観察にチャレンジしてみましょう。朝早くの地面すれすれのところですから、西の方向に山や建物のない開けた場所で観察しましょう。

(2011年5月 はやしただし)



※この日食は欠ける量がいへん少ないので、観察には望遠鏡を使う必要があります。目にやけどをしないよう安全な方法での観察が必要です。

※前回、半月の間に日食と月食が見られたのは2010年1月でしたが、その前は21年前の1990年7月から8月でした。